

## 松山観光バス 新型コロナウイルス感染症ガイドライン

### はじめに

新型コロナウイルスの感染予防の観点から弊社独自のガイドラインを作成し、お客様がより安全にバスに乗車できるよう徹底していきたいと思います。そのうえでもとに戻ることなく、新しいバス乗車スタイルを確立していきます。

- 1.乗務中はマスク、白い手袋を着用する。
- 2.消毒液を用いて消毒する（休憩時間、運行毎）
- 3.休憩時間を長く（10分→15分）し、消毒する。（意識的）
- 4.席替えをなるべくさせないようにする。
- 5.座席が余裕がある場合は余裕の席を利用してもらう（挨拶時）  
（運転士の後ろを優先的に開けてもらう）
- 6.下車する度、乗車の際はお客様に消毒をしてもらう。
- 7.踏み台、ステップなどにタオルをひいて靴底を除菌してもらう。
- 8.エチケット袋は全席中止（アナウンスで案内する）  
感染防止のため、必要なお客様はもって行ってもらう。乗降口に設置
- 9.お客様の代表者に乗車のお客様の情報を整理してもらい、連絡体制の確認をする。（エージェント含む→内勤）  
※内勤の方もTmで上記のお願いを必ず行うこと。
- 10.運行前点呼時の検温は必ず行い、体調が悪い場合は乗務中止する、
- 11.運行後点検時、乗務中は手洗い、うがい、消毒の徹底する。
- 12.休憩毎、車内換気を行い、基本的に外気導入をおこなう。
- 13.荷物を積み卸しする際は軍手、手袋で行い直接手に触れないようにする。
- 14.入庫時、掃除の際非常口も開けて換気をする。



令和2年5月27日策定